

議案第 103 号 令和4年度大津市一般会計の決算の認定についての
うち、産業観光部及び農業委員会事務局の所管する部分について

それでは、議案第 103 号 令和4年度大津市一般会計の決算の認定についてのうち、産業観光部及び農業委員会事務局の所管する部分について、令和4年度主要な施策の成果説明書に基づき、ご説明をさせていただきます。

はじめに、歳入の部からご説明いたします。

26ページ中段をお願いします。

款 15 使用料及び手数料、項1使用料、説明欄4、農林水産業使用料、(1)農業使用料 404 万円は、レーク滋賀農協の育苗センター敷地使用料及びふれあいのもり内の電柱用敷地使用料等で、(2)水産業使用料 75 万円は、堅田漁港などの施設使用料等です。

次に、説明欄5、商工使用料、(1)商工使用料 31 万円は、坂本共同作業場の使用料で、(2)観光使用料 1,313 万円は、雄琴温泉使用料及びにおの浜観光栈橋使用料等です。

31 ページをお願いします。

項2手数料、説明欄4、農林水産業手数料、(1)農業手数料 3 万円

は、農用地区域や耕作などを証明する農林証明及び農業委員会証明等の手数料です。

33 ページ下段をお願いします。

款 16 国庫支出金、項2国庫補助金、説明欄1、総務費国庫補助金、(1)総務管理費国庫補助金の表中、地方創生推進交付金 1,981 万円は、健康でエコなマイクロツーリズム推進プロジェクトにおける台湾市場プロモーション業務、びわ湖疏水船事業を中核とする疏水フィールドミュージアム広域化事業における琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会負担金や滋賀ならではの価値ある資源と観光を掛け合わせてつくる「シガリズム」推進プロジェクトにおける MICE 開催支援事業等に対し交付を受けたものです。

次の 34 ページから 39 ページまでに記載の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付を受けて実施した経済対策事業及び感染症対策事業について説明いたします。

34 ページ説明欄下段の所属公設地方卸売市場、下から5項目目、卸売市場施設使用料減額 2,158 万円は、新型コロナウイルス感染拡大により経営が厳しくなる中、入場業者の経費負担の軽減に対し交付を受けたものです

35 ページ説明欄中段の所属観光振興課、10 項目目から 12 項目

目、大津祭曳山展示館空調改修事業 2,233 万円、教育旅行誘致促進助成金 1,452 万円、教育旅行誘致促進経費補助事業 73 万円は、観光需要促進事業や、感染防止策の徹底を行う事業に対し交付を受けたものです。

36 ページをお願いします。

説明欄下段の所属商工労働政策課、下から8項目目から2項目目、創業促進事業費補助金 906 万円、商工団体等提案事業補助金 2,883 万円、生産性革命推進事業支援補助金 2,408 万円、飲食店キャッシュレス決済ポイント還元事業 7,728 万円、採用活動支援事業費補助金 233 万円、中小企業魅力発信事業 150 万円、大津市原油価格・物価高騰等対策給付金 1 億 7,594 万円は、新規創業者への補助や商工団体等が実施する経済対策事業、飲食店の消費喚起事業、中小企業の採用活動支援や魅力発信のためのPR動画の制作と周知配信、原油価格や物価高騰等に対する給付金等に対し交付を受けたものです。

37 ページをお願いします。

説明欄中段の所属農林水産課、上から 9 項目目から 11 項目目、大津市農業用肥料高騰等緊急対策給付金 900 万円、大津市林業原油価格・物価高騰等対策給付金 50 万円、大津市漁業原油価格・物価高

騰等対策給付金 525 万円は、コロナ禍等において事業を継続しようとする事業者を対象とした給付金事業に対し交付を受けたものです。次の、大津市なぎさ公園周辺魅力発信事業 700 万円は、ホームページの制作などなぎさ公園周辺の魅力活性化を目的とした情報発信事業に、下から 10 項目目、大津市キャッシュレス決済ポイント還元事業第2弾 1 億 4,045 万円は、キャッシュレス決済の普及促進と市内中小企業者への消費喚起を目的に実施したポイント還元事業に対し交付を受けたものです。

38 ページをお願いします。

説明欄下段の所属商工労働政策課、下から2項目目、大津市キャッシュレス決済ポイント還元事業第2弾(通常分通常)1 億 3,798 万円は、キャッシュレス決済の普及促進と市内中小企業者への消費喚起を目的に実施したポイント還元事業に、次の、大津市原油価格・物価高騰等対策給付金(通常分通常)1 億 470 万円は、原油価格や物価高騰等に対する給付金に対し交付を受けたものです。

44 ページをお願いします。

説明欄4、土木費国庫補助金、(3)都市計画費国庫補助金の表中、住宅市街地整備事業補助金 92 万円、飛びまして 46 ページ、(4)社会教育費国庫補助金、重要伝統的建造物群保存事業費補助金 709 万円

は、公人屋敷の改修工事及び旧竹林院茶室の小間屋根改修工事に対し交付を受けたものです

47 ページをお願いします。

項3委託金、説明欄5、労働費委託金、(1)労働対策費委託金、人権教育・啓発活動支援委託事業費委託金 76 万円は、ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催事業に対する委託金です。

48 ページをお願いします。

款 17 県支出金、項2県補助金、説明欄1、総務費県補助金、(1)総務管理費県補助金の表中、自治振興交付金のうち、4項目目、美化推進対策事業 210 万円のうち、61 万円は市内水泳場のごみ収集運搬処分業務に対するものであり、6項目目、第2種特定鳥獣管理計画個体数管理事業 293 万円は、鹿、猿などの個体管理に対するものです。

49 ページに移りまして、2項目目、商店街基盤施設等整備事業 105 万円は、長等商店街振興組合のアーケード改修事業及びナカマチ商店街連合会の放送スタジオ開設事業に対するものであり、次のたんぼのこ体験事業 189 万円は、市内小学生の農業体験学習に対するものであり、それぞれ地域等の実情に応じた施策を展開するための事業に対し、交付を受けたものです。

51 ページ中段をお願いします。

説明欄4、労働費県補助金、(1)労働費県補助金、企業内人権問題研修啓発推進費補助金 4 万円は、企業内人権啓発研修会の開催事業に対し、交付を受けたものです。

次に、説明欄5、農林水産業費県補助金、(1)農業費県補助金 1 億 5,219 万円のうち、主なものとしましては、3項目目、中山間地域等直接支払交付金 8,864 万円は、傾斜等の一定条件を満たす農用地を耕作する農業者などへの交付金に対するものであり、8項目目、経営所得安定対策推進事業補助金 1,661 万円は、大津市農業再生協議会の事務費などに対するものであり、9 項目目、世代をつなぐ農村まるごと交付金 2,389 万円は、農地等の保全や施設の管理を行う地域住民の共同活動に対するものであり、52 ページに移りまして、上から 3 項目目、農業委員会費補助金 491 万円は職員の給与等に対するもので、いずれも農業経営基盤の強化や次代を担う農家の育成事業に対し、交付を受けたものです。繰越分としまして、担い手確保・経営強化支援事業費補助金440万円は、意欲的な取組により農業経営の発展を図ろうとする担い手を対象とした必要な農業用機械の導入等の支援に対し交付を受けたものです。

次に、(2)土地改良費県補助金のうち、1項目目、団体営農地防災事業費補助金 675 万円は、防災重点農業用ため池改修に係る事業計画

策定業務等に対するもので、2項目目、県営造成施設管理体制整備促進費補助金 45 万円は、県営事業で造成された農業用水利施設の管理に対し、それぞれ交付を受けたものです。繰越分としまして、団体営ため池等農地災害危機管理対策事業費補助金 1 億 1,115 万円は、防災重点農業用ため池の耐震調査業務等に対し、交付を受けたものです。

次に、(3)林業費県補助金、1項目目、森林病虫害等防除事業費補助金 186 万円は、マツクイムシの防除に対するものであり、2 項目目、森林動物対策事業補助金 966 万円は、ニホンジカの捕獲に対するものであり、3 項目目、琵琶湖森林づくり事業費補助金 586 万円は、森林所有者等との協定による里山防災整備事業に対し、それぞれ交付を受けたものです。

次に、(4)水産業費県補助金、カワウ駆除対策事業費補助金 10 万円は、河川漁業のカワウによる食害対策に係る経費について交付を受けたものです。

次に、説明欄6、商工費県補助金、(1)商工費県補助金、小規模企業者小口簡易資金貸付制度損失補償補助金 26 万円は、借入の返済が困難な企業に代わって弁済した信用保証協会の負担の一部補填に対し、交付を受けたものです。

55 ページ中段をお願いします。

項3委託金、説明欄4、農林水産業費委託金、(1)土地改良費委託金、地すべり防止管理業務委託金 91 万円は、雄琴及び上仰木地区の地すべり防止区域における施設管理及びパトロールに係る県との委託契約に対するものです。

56 ページ中段をお願いします。

款 18 財産収入、項1財産運用収入、説明欄1、財産貸付収入、(1)土地貸付収入のうち、⑤産業観光部土地貸付収入 8,452 万円は、大津びわこ競輪場跡地土地貸付収入として定期借地権設定契約に基づく利活用事業者からの土地貸付料収入等です。

57ページをお願いします。

説明欄2、利子及び配当金、(2)配当収入のうち、②日本酪農協同株式会社配当金 35 万円は、所有株に対する配当金収入です。

58 ページをお願いします。

款 20 繰入金、項1繰入金、説明欄1、基金繰入金、(2)大津駅前都市改造関連施設整備基金繰入金 655 万円は大津駅前商店街におけるアーケード等のハード整備に係る補助金相当分を基金から繰り入れたものであり、(3)文化観光振興基金繰入金 12 万円は、大津祭の曳山の保存修理等に係る助成金相当分を基金から繰り入れたものです。

59 ページをお願いします。

款 22 諸収入、項1延滞金、加算金及び過料、説明欄1、延滞金、(1)延滞金、⑦農業集落排水使用料延滞金 6 万円は、農業集落排水使用料の滞納に係る延滞金を徴収したものです。

次に、項3貸付金元利収入、説明欄1、商工費貸付金元利収入、(1)小規模企業者小口簡易資金融資預託金元利収入、①元金 131 万円は、小規模企業者小口簡易資金融資の預託金に係る元金収入です。

61ページ下段をお願いします。

項4雑入、説明欄4、雑入、(5)農林水産業費雑入、①農地中間管理事業委託金 30 万円は、農地バンクの業務手数料であり、②農業者年金業務委託手数料 23 万円は、農業者年金基金からの被保険者資格及び給付に関する業務の受託手数料です。

(6)商工費雑入、①坂本共同作業場光熱水費等負担金 308 万円は、同施設の利用に係る光熱水費等負担金です。

63 ページ中段をお願いします。

(10)その他雑入、⑥産業観光部その他雑入、商工労働政策課 928 万円は、小口簡易資金等の損失補償に係る返還金及び道の駅妹子の郷指定管理者からの納付金等であり、観光振興課 537 万円は、大津駅観光案内所のレンタサイクルに係る納付金等であり、農林水産課

116 万円は、手づくり工房比良の里光熱水費及び送電線下の近接樹木伐採補償料等です。

以上、歳入のご説明とさせていただきます。

続きまして、歳出の部についてご説明をさせていただきます。

77 ページ下段をお願いします。

款2総務費、項1総務管理費、目 21 市民交流費、成果欄 10、国際親善推進費 1,379 万円は、国際交流員による国際文化理解教室の開催等に係る経費、及び多文化共生の推進に係る行政文書の翻訳や外国籍市民に対する通訳等の経費、大津市国際親善協会の組織運営に対する補助等に係る経費です。

少し飛びまして、109 ページをお願いします。

款5労働費、項1労働対策費、目1労働対策総務費、成果欄2、移動労働相談事業費 2 万円は、ハローワークと連携して実施をいたしました移動労働相談に係る経費で、相談件数等は表に記載のとおりです。

3、企業内人権啓発推進事業費 14 万円は、企業内における差別のない明るい職場づくりを推進するための啓発経費で、活動状況等は、表に記載のとおりです。

4、おおつ合同企業説明会開催事業費4万円は、地元企業への優秀な人材の確保に資するための企業説明会の開催経費であり、5、学生・

若者就職面接会開催事業費 43 万円は、学生と 44 歳以下の若者の求職者と市内事業者とのマッチングを図るための面接会の開催経費であり、6、中小企業魅力発信事業費 150 万円は、市内中小企業と学生などの求職者とのマッチングを図るための企業のPR動画の制作と周知配信を行う事業に要する経費であり、7、採用活動支援事業費補助金 233 万円は、市内の中小企業者がインターネットを活用して採用活動を行うために要する経費に対する補助金です。

続きまして、目2労働福祉費、成果欄1、関係団体等への補助金等 128 万円は、大津地区労働者福祉協議会への事業費補助金及び中小企業退職金共済法に基づく掛金に係る補助金であり、補助事業所数等は、表に記載のとおりです。

2、大津市勤労者互助会育成事業費 1,654 万円は、一般財団法人大津市勤労者互助会に対する事業補助金です。

110 ページをお願いします。

3、勤労福祉センター管理運営事業費4,563 万円は、大津市勤労福祉センターの管理運営に係る指定管理料及び施設修繕に係る工事費等であり、年間の施設利用実績は、表に記載のとおりです。

4、従業員育児休業等の取得推進に熱心な企業表彰 1 万円は、従業員が働きながら子育てしやすい社内環境の整備に熱心な市内企業2社

を表彰した経費です。

5、ワーク・ライフ・バランスセミナー開催事業費 76 万円は、国の人権教育・啓発活動支援委託事業費委託金を活用して実施したセミナーの開催経費です。

次に、款6農林水産業費、項1農業費、目1農業委員会費 7,320 万円は、農業委員会委員報酬ほか農業委員会の運営全般に係る経費です。

次に、目3農業振興費、成果欄2、生産調整推進対策事業費 1,664 万円は、米の生産調整の推進に係る補助金や大津市農業再生協議会の事務費に充てる経営所得安定対策推進事業費等であり、3、活力あるむらづくり推進事業費 1,978 万円は、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に就農支援と就農後の定着を図るために給付する経営開始型農業次世代人材投資資金やコロナ禍における事業継続のための農業用肥料高騰等緊急対策給付金等です。

4、遊休農地解消対策事業費 1 億 2,443 万円は、生産条件が厳しい中山間地域の水田利用を促すための中山間地域等直接支払交付金等です。

5、農業振興推進費 5,267 万円は、大津地域農業センター等関係団体に対する負担金、病害虫の共同一斉防除に対する補助金や農業体

験推進事業として市内小学生の農業体験を支援するたんぼのこ体験事業に対する補助金、農地等の保全や施設の管理を行う地域住民の共同活動を支援する世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策交付金や環境こだわり農産物の生産と地域温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループ等を支援する環境保全型農業直接支払交付金、地産地消を推進するため、キャベツやタマネギ等の重点5品目の生産に係る経費などに対する大津野菜の生産拡大の補助金等です。

続きまして、目4畜産業費、成果欄2、畜産振興対策事業費 31 万円は、畜産環境の衛生改善に係る経費です。

続きまして、目5土地改良費、成果欄2、ため池整備事業費 1 億 3,468 万円は、防災重点農業用ため池の耐震調査業務、上田上平野町、石山千町及び大將軍一丁目の防災重点農業用ため池の整備工事に係る県営農地防災事業負担金及び伊香立向在地町の防災重点農業用ため池の改修事業計画策定業務等に係る経費です。

3、小規模土地改良事業費 236 万円は、農業組合や土地改良区が実施するポンプ及び水路改良工事に対する補助金であり、4、農業体質強化基盤促進事業費 73 万円は、農業用水利施設の長寿命化対策として、土地改良区が実施するポンプ改良工事に対する補助金です。

5、地すべり防止事業費 91 万円は、県から受託している雄琴及び上仰木地区の地すべり防止区域の管理等に係る経費であり、6、市単独土地改良事業費 108 万円は、所管する農業用施設の維持補修経費等です。

112 ページに移りまして、7、市単独土地改良事業費(地元還元関連)274 万円は、地区環境整備事業に関連する農業用施設の改良工事に対する補助金であり、8、市単土地改良事業補助金 623 万円は、農業組合や土地改良区が実施する農業用施設の改良工事に対する補助金等であり、9、市単土地改良事業推進費 37 万円は、土地改良事業推進に係る事務費です。

10、ほ場整備事業費 416 万円は、田上地区のほ場整備事業に係る県営事業負担金及び田上土地改良区の運営に対する補助金であり、11、土地改良事業推進費 67 万円は、県営事業で造成された農業用水利施設の施設管理に係る補助金等です。

続きまして、項2林業費、目1林業振興費、成果欄2、林道開設改良事業費 1,224 万円は、林道の改修工事費等であり、繰越分としまして、林道(花折峠線)法面復旧工事432万円は、経年劣化により低下した法面機能を回復する工事費です。3、林道維持管理事業費 296 万円は、林道の維持管理工事及び林道支障木剪定委託経費等です。

4、森林レクリエーション施設管理運営費 1,538 万円は、葛川森林キャンプ村のあり方検討に係る測量等委託料や施設修繕経費等です。

113ページに移りまして、5、鳥獣害対策事業 2,548 万円は、イノシシ、鹿等の捕獲駆除等に係る猟友会等への委託料及び鳥獣被害防止総合対策事業に係る滋賀県西部南部地域鳥獣被害対策協議会への事業負担金等であります。

6、林業振興事業 3,915 万円は、県の琵琶湖森林づくり事業費補助金を活用した危険木の伐採等を行う里山防災整備事業の委託経費及び大津市森林整備基金の積立金等です。

7、間伐促進等森林整備事業費 497 万円は、間伐や枝打ち等、森林の保全等を計画的に推進するための造林事業に対する補助金です。

8、森林保全事業費 981 万円は、残置森林の伐採や除草に係る管理委託費等です。

次に、項3水産業費、目1水産業振興費、成果欄2、漁港等水産施設管理事業費 1,035 万円は、堅田漁港等に係る管理委託料や堅田内湖関係の機器の点検や修繕の経費であり、3、水産振興事業費 534 万円は、市内8漁業協同組合で構成する協議会や各漁協が実施する水産振興事業に対する補助金、コロナ禍における事業継続のための漁業原油価格・物価高騰等対策給付金等です。

続きまして、款7商工費、項1商工費、目1商工業振興費、成果欄2、中小企業金融対策費 186 万円は、小規模企業者小口簡易資金融資制度に係る預託金、小口簡易資金損失補償金等です。

3、商工団体事業活動基盤強化対策費 2,241 万円は、商工会議所等の商工団体及び商店街連盟への経営支援等に対する補助金で、

4、商業地活性化対策推進費 1,151 万円は、商店街等の活性化のための事業補助金等です。

5、計量事務等推進費 149 万円は、小型はかり、大型はかりなどの計量器の定期検査に要した経費等です。

114 ページに移りまして、6、商工業振興推進費8億 1,435 万円のうち、主なものとしたしましては、(2)の商工業振興施策推進事業費は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や物価高騰等の影響に伴う経済対策事業に要した経費であり、(4)の産官学ネットワーク推進事業費は、産業化支援コーディネーター派遣事業費及び女性の起業等支援事業費であり、(5)の企業立地活性化事業費は、大津市企業立地促進条例に基づく各種助成金です。

続きまして、目 2 卸売市場事業特別会計繰出金は公設地方卸売市場の管理運営経費等を対象に繰り出したものであります。

次に、項2観光費、目1観光費、成果欄2、観光施設管理運営費 1 億

4112 万円は、観光トイレや駐車場等の維持管理経費や旧竹林院、曳山展示館、おごと温泉観光公園、公人屋敷、それぞれの観光施設での指定管理料及び雄琴温泉泉源などの施設維持管理経費等です。

3、観光振興費 1 億 6,004 万円のうち、主なものといたしましては、(1)の観光振興事業費は、大津三大祭の事業補助金などであり、(2)の観光交流推進事業費は、なぎさ公園周辺魅力発信業務などに要した経費であり、(5)の公益社団法人びわ湖大津観光協会運営補助金は、当協会事業への補助金等であり、また、(7)の MICE 推進事業費は、MICE モニターツアーの実施等 MICE の誘致促進に係る事業に要した経費です。

4、観光案内所管理運営費 3,514 万円は、大津駅ほか観光案内所の運営業務委託経費です。

少し飛びまして、139 ページをお願いします。

款 11 災害復旧費、項1災害復旧費、目1農地災害復旧費、成果欄1、農地災害復旧事業費 146 万円、及び目2農業用施設災害復旧費 529 万円は、大雨により被災した農地や農業用施設の災害復旧事業に係る補助金です。

次の、目3林道災害復旧費、成果欄1、林道災害復旧事業費 184 万円は、大雨により被災した林道の土砂除去や土のう積工に係る災害復

旧経費です。

以上、議案第 103 号 令和4年度大津市一般会計の決算の認定についてのうち、産業観光部及び農業委員会事務局に係る説明とさせていただきます。

よろしく、ご審議のほどお願い申し上げます。